第九章　官吏瀆職ノ罪

第一節　官吏公益ヲ害スル罪

第三百四條　官吏故意ヲ以テ自己ノ職務ニ係ル法律規則ヲ布告施行セス又ハ他ノ官吏ノ布告施行ヲ妨害シタル者ハ二月以上六月以下ノ輕禁錮二十圓以上五十圓以下ノ罰金ニ處ス

若シ官吏二人以上通謀シテ此罪ヲ犯シタル時ハ一等ヲ加フ

第三百五條　兵隊ヲ要求シ及ヒ之レヲ使用スルノ權アル官吏地方ノ騷擾其他兵權ヲ以テ鎮撫スヘキ時ニ當リ故サラニ其呼分ヲ為サヽル者ハ二年以上五年以下ノ輕禁錮二十圓以上百圓以下ノ罰金ニ處ス

第三百六條　前條ノ官吏其兵權ヲ以テ法律規則ノ施行又ハ行政司法官署ノ處分ヲ妨ケタルル者ハ輕禁獄ニ處ス若シ其兵端ヲ開クニ至ル時ハ内乱ヲ以テ論シ第百三十五條ノ例ニ照シテ處断ス

第三百七條　官吏二人以上通謀シテ職ヲ退キ故サラニ公務ノ成就ヲ妨害シタル者ハ一月以上三月以下ノ輕禁錮三圓以上二十圓以下ノ罰金ニ處ス

第三百八條　官吏其職務ヲ停止セラレタルノ際仍ホ自己ノ名分ヲ以テ其職務ヲ行ヒタル者ハ一月以上六月以下ノ輕禁錮五圓以上三十圓以下ノ罰金ニ處ス

第三百九條　各地方ノ官吏其管轄内ニ於テ穀物生絲蠶種及ヒ膏油薪炭木材ヲ販賣スルノ商業ヲ爲シタル者ハ自己ノ名稱ヲ以テシ他人ノ名稱ヲ以テスルヲ分カタス五十圓以上五百圓以下ノ罰金ニ處ス但自己所地内ノ生産物ヲ販賣スル者ハ商業ヲ爲スヲ以テ論スルコトヲ得ス

第一案

第九章　官吏職務ヲ行フニ當リ犯シタル罪

第一節　官吏公益ヲ害スル罪

第一款　官吏ノ通謀

第一條　等級ノ如何ヲ問ハス三人以上ノ官吏通謀シテ自己ノ職務タル官署ノ法律規則ノ施行ヲ妨ケシメ又ハ他ノ官吏ノ施行スルヲ妨ケタル時ハ二月ヨリ六月ニ至ル輕禁錮二十圓ヨリ六十圓ニ至ル罰金ニ處ス

海軍律刑法審査局

若シ其通謀司法若シクハ行政ノ官吏及ヒ公兵ノ士官ニ係ル時ハ各一等ヲ加重ス

第二條　三人以上ノ官吏辭職ヲ通謀シテ公務ノ成就ヲ妨ケタル片ハ一月ヨリ三月ニ至ル輕禁錮十圓ヨリ三十圓ニ至ル罰金ニ處ス

右第一按ニ付テ動議ヲ生ス仍テ左ニ逐条之レヲ掛記ス